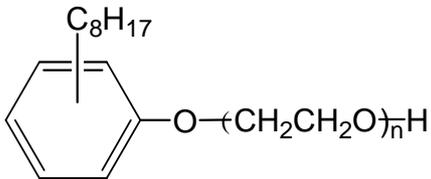


化学物質安全性(ハザード)評価シート(要約版)

整理番号	2001 - 42	官報公示 整理番号	7 - 172(化審法) 1 - 308(化学物質管理促進法)	CAS 番号	9036 - 19 - 5
名 称	ポリ(オキシエチレン)オクチルフェニルエーテル 別名: オクチルフェノールエトキシレート、ポリエチレングリコールオクチルフェニルエーテル、ポリ(オキシエチレン)オクチルフェニルエーテル		構 造 式		
分子式	-		分子量	-	
市場で流通している商品(代表例) ¹⁾ 純 度 : 99.5%以上 不純物 : 不明 添加剤または安定剤: 無添加					
評価した本物質の酸化エチレンの付加モル数が n の場合、名称を nEO と表記した。					
物理・化学的性状データ 外 観: 液体(9EO, 40EO) ²⁾ 融 点: -5 (9EO, 流動点) ²⁾ 沸 点: 文献なし 引 火 点: 296 (9EO, o.c.) ²⁾ 発 火 点: 文献なし 爆発限界: 文献なし 比 重: d_4^{20} 1.039(9EO, 20)、 d_4^{20} 1.105(40EO, 20) ²⁾ 蒸気密度: 20.8(空気 = 1)(9EO) 蒸 気 圧: 文献なし 分配係数: 文献なし 加水分解性: 文献なし 解離定数: 文献なし スペクトル: 主要マススペクトルフラグメント; 文献なし 吸脱着性: 文献なし 粒度分布: 該当せず 溶 解 性: 水に易溶(9EO, 40EO) ²⁾ エタノールに溶解(9EO, 40EO)、アセトンに溶解(40EO) ²⁾ 換算係数: 1 ppm = 25.1 mg/m ³ (9EO) (気体, 20) 1 mg/m ³ = 0.040 ppm(9EO) そ の 他: 5%水溶液は pH = 4 ~ 6(9EO) ²⁾					

総合評価

1) 危険有害性の要約

ヒトへの影響に関する報告はない。実験動物で、眼刺激性がみられるとの報告がある。感作性に関する報告はない。慢性影響に関しては、経口投与で、肝臓への影響がみられている。変異原性・遺伝毒性については、*in vitro* のマウスリンフォーマ試験、形質転換試験、*in vivo* の DNA 損傷試験とも陰性である。発がん性についての報告もない。生殖・発生毒性については、母動物及び胎児への影響はみられていない。

本物質は環境中に放出された場合、水圏、土壌及び底質に分布するものと予想される。本物質については環境省のモニタリングデータはないが、ポリ(オキシエチレン)アルキルフェニルエーテルについては水質及び底質から検出されたことがある。水圏環境生物に対する急性毒性は、酸化エチレンの付加モル数が小さいほど強い傾向が認められる。付加モル数 10 以下の物質の水圏環境生物に対する急性毒性は強い。

2) 指摘事項

- (1) 実験動物で眼刺激性がみられている。
- (2) 水圏環境生物に対する急性毒性は強い。
- (3) 化学物質管理促進法の第一種指定化学物質に指定されており、排出量の管理が必要である。

参考資料

- 1) (社)日本化学工業協会調査資料(2001).
- 2) (財)化学物質評価研究機構調査資料(2001).